

臨床研究に関する情報公開について

岡山旭東病院では以下の通り、患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。
インフォームド・コンセントを実施しない場合において、「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する指針」に基づき、情報公開いたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。ご自身のデータについて、本研究への利用を望まれない場合には、担当責任者にご連絡ください。

西暦 2025 年 7 月 9 日作成

研究課題名	ベッドサイド情報端末による看護 DX の実現とその副次的効果
研究責任者	IT 推進センターCIO / 情報システム室 室長 榑原祥裕
研究期間	倫理委員会承認日 ~ 2025 年 7 月 31 日
既存試料・情報の収集期間	2023 年 9 月から 2025 年 7 月まで
利用又は提供を開始する予定日	2025 年 7 月 10 日
研究対象者	2024 年 1 月～2025 年 7 月におけるユカリアタッチ利用の方
研究の意義と目的	本研究は、看護師の業務負荷軽減および医療の質向上を目的として、ベッドサイド情報端末の導入による効果を検証する。医療者間および患者との情報共有を可能とするシステムの有効性を明らかにし、今後の医療現場のデジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進に資することを目的とする。
研究の方法	対象期間に当院でユカリアタッチを契約利用された患者さんを対象に、ベッドサイド情報端末の導入が看護業務および医療提供全体に与える有効性及び費用対効果を検討する。具体的には、端末の活用状況、バイタル情報入力 of 所要時間、情報共有の範囲等のデータをして収集・分析する。
利用する試料・情報	診療科、年齢、在院日数、入退院日、検査予定、アレルギー情報、経過記録、バイタル情報、端末操作ログ、床頭台システムの利用料金など
個人情報の保護	個人情報は削除し、どのデータが誰のものか分からなくして、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払う。この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山旭東病院 情報システム室 で保存し、電子情報はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他紙媒体の情報は施錠可能な保管庫で保管する。
試料・情報の利用の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の提とも利用を停止することができる。試料・情報の提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	公益財団法人 操風会 岡山旭東病院 情報提供責任者:IT 推進センターCIO ・ 情報システム室室長 榑原祥裕 連絡先(電話番号) 086-276-3231(平日:9 時～17 時)